

大阪市と在日フランス大使館における 友好協力関係構築に関する意向表明書

大阪市と在日フランス大使館は、2025年大阪・関西万博を契機として深めた経済、文化及び国際交流をさらに発展し、深めることを目的として、緊密な連携に基づく強固なパートナーシップを樹立する意向である。

両署名者は、友好及び協力の精神に基づき、次の事項について協力するように努める。

- 一、 在日フランス大使館は、大阪市内での事業の発展及び強化をめざすフランス企業の経済活動への支援を行うとともに、大阪市内におけるフランス文化及びフランス語の普及を支援する。
- 二、 大阪시는、前項に記載された在日フランス大使館の取組に協力するとともに、大阪に居住するフランス人及びフランス語を話す国際コミュニティの生活環境の向上に寄与するよう努める。

本意向表明書の署名後、両署名者は、具体的な交流事業を実施するための対話を継続する。

本意向表明書の有効期間は、2029年3月30日までとする。

本意向表明書の修正、延長等については、両署名者間の友好的な協議により決定する。

本意向表明書は日本語、フランス語により各々2通作成し、両署名者が各1通ずつ保有する。

2026年3月31日

大阪市

在日フランス大使館

横山 英幸

大阪市長

ベアトリス・ル・フラペール・デュ・エレン

駐日フランス大使